

2021年（令和3年）10月4日

総合文化研究科・教養学部

学生のみなさま

数理科学研究科

学生のみなさま

総合文化研究科長・教養学部長

森山 工

数理科学研究科長

時弘哲治

駒場 I キャンパスにおける活動制限の緩和と感染対策の継続について

9月30日をもって、全国的に緊急事態宣言が解除されました。これを受け、本学でも全学レベルでキャンパスにおける活動制限の緩和が実施され、本日（10月4日）、活動制限レベルが「B」から「A」に移行しました。

このような政府・自治体の動向と、本学の全学的な方針にともない、駒場 I キャンパスにおいても活動制限の緩和をおこない、本日よりステージ設定を「オレンジ I」から「イエロー」に移行します。学生のみなさんには、この間数々の制約に耐えつつ感染予防にご協力をいただいています。ここに改めて感謝申し上げます。

駒場 I キャンパスでは、去る8月2日にみなさんに協力を呼びかけたキャンパス整備が部分的に実現されはじめています。みなさんからのご意見への対応の一つとして、駒場図書館における開館時間短縮および閲覧席制限の緩和を検討してきましたが、その実現が奇しくも今回のステージ変更と同時期になされることは、学生のみなさんの学びと研究にとって意義深いものがあります。なお、キャンパス整備アンケートについては、近々みなさんから寄せられた意見やアイデアを取りまとめ、研究科・学部としての対応方針を併記して、みなさんにフィードバックする予定です。

しかしながら、政府・自治体においては、緊急事態宣言の解除とともにただちに感染対策を停止するわけではなく、対策の緩和は段階的におこなうこととしています。したがって、駒場 I キャンパスにおいても、感染の再拡大を可能なかぎり予防する意味から、ステージ設定の緩和にともなう具体的な措置は、時宜を見計らいつつ段階的におこなう予定です。

これにともない、学生のみなさんには、感染対策への継続的なご協力をお願いいたします。引き続き会食には細心の注意を払っていただくとともに、手指消毒、マスク着用、ソーシャルディスタンスの確保を徹底してください。

A セメスター・A1 タームが始業となる時期です。継続的な感染対策の徹底を図りつつ、みなさんの学びと研究をとめないことが、研究科・学部としての責務であると考えています。以上、通知とともにお願いを申し上げます。

【関連サイト】

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のための東京大学の活動制限指針 2021（駒場 I キャンパスにおける運用：2021 年 10 月 4 日から適用）

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/info/covid19/20211001-policy.pdf>

- 駒場図書館 開館時間短縮および閲覧席制限の緩和について

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/komaba/news/20210924>